

2020年4月2日

羽田空港従業員における新型コロナウイルスの感染者の発生について

日本空港ビルデング株式会社

羽田空港内に勤務している当社従業員 1 名が、新型コロナウイルスに感染していることが判明しました。

当該従業員は3月20日（金/祝）に発熱し、以降、自宅待機を指示しておりました。昨日4月1日に、所管の医療機関によって、新型コロナウイルス感染症の陽性反応が確認されました。

当社は、保健所の指導のもと、濃厚接触者を特定して、自宅待機を指示し、感染した従業員が執務していた事務室を消毒するなど、感染拡大の抑止に努めております。

【従業員の詳細】

勤務地 第1ターミナル

業務 事務職（旅客と直接的に接する業務ではございません）

備考 1ヵ月以内に海外への渡航歴はありません。

今後も羽田空港は、お客さまおよび従業員等の感染拡大防止と安全確保を最優先に、監督官庁の指示に基づき、迅速に対応方針を決定し、実施してまいります。

羽田空港をご利用のお客さまや関係する皆さまにおかれましては、大変ご心配をおかけし心からお詫び申し上げます。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

【参考：空港内における感染症予防について】

- ・ 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、空港内スタッフへのマスク着用を推奨しております。
- ・ ターミナル館内のドアノブ・手すり（動く歩道/エスカレーター含む）や手荷物カートハンドルなどの消毒といった清掃強化を行っております。
- ・ ご利用の皆さまにおかれても、感染拡大防止のため、手洗い、咳エチケットを積極的に行っていただくよう、お願い申し上げます。
- ・ ターミナル各所にアルコール消毒液を設置しておりますので、ご利用ください。